第2回学校運営協議会 報告

9月4日（月）に第2回学校運営協議会を開催しました。今回は、主に学校での取組の報告を基に、2グループに分かれて意見交換をしました。

◆教育活動の報告（健康・安全部）

○安全に関して

・避難訓練や防犯教室の実施

・全教職員を対象に救命救急に関する研修の受講

○体力向上に関して

・限られたスペースを活用しての運動の工夫

・他クラスとの効果的な合同体育

○運動会に関して

・演技種目は2、4、6年生が実施　→人前で表現する場の確保

・競技種目は1、3、5年生が実施　→仲間と協力する場の確保

6年間で演技・競技を繰り返し体験して、達成感をもって取り組む児童の育成

◆教育活動の報告（児童指導・人権部）

○新校舎の活用について

・校内の有効的な使い方を提案できる児童の育成

（例）テラス前のスペース、ポーチなど

○YP アセスメント（生活に関するアンケート）について

・年 2 回実施

・YP を活用して児童の実態把握、有効的な指導法検討

○人権教育について

・「教職員の人権意識を高める」　→教職員間における校内人権だより発行

・「日々の学習から学ぶ人権教育」→人権的視点から思考する場面の設定

本校が目指す人権教育

だれもが安心して豊かな生活ができる

◆意見交換（抜粋）

○安全に関する話題

「避難訓練が毎月行われていることで、災害に対する備えができ、子どもたちはその重要性に気づく。」

「地域防災などに小学生も参加することで、意識が高まると思うので実践してほしい。」

「地域に出ると、様々な方がいるのでスムーズにいかないこともあるから、地域防災をみんなで取り組めたらいい。」

「話を聞くことも大切だけれど、実体験することで自分事になる。」

○人権や児童の育成に関する話題

「小学校の段階で、人から大切にされているという実感は、とても大切だと思う。」

「自尊感情を高めていくのは必要だけれど、実際にどのように育てていくのか。」

「他者との関わりの中で、『認められる』ことが大切。それは、相手に対しても、自分に対しても言える。」

「集団生活の中で他者に対する思いやりが、自分に返り、自分の自信につなげてほしい。」

グループ協議では貴重な意見をたくさんいただきました。日々の学校教育に生かしていきます。